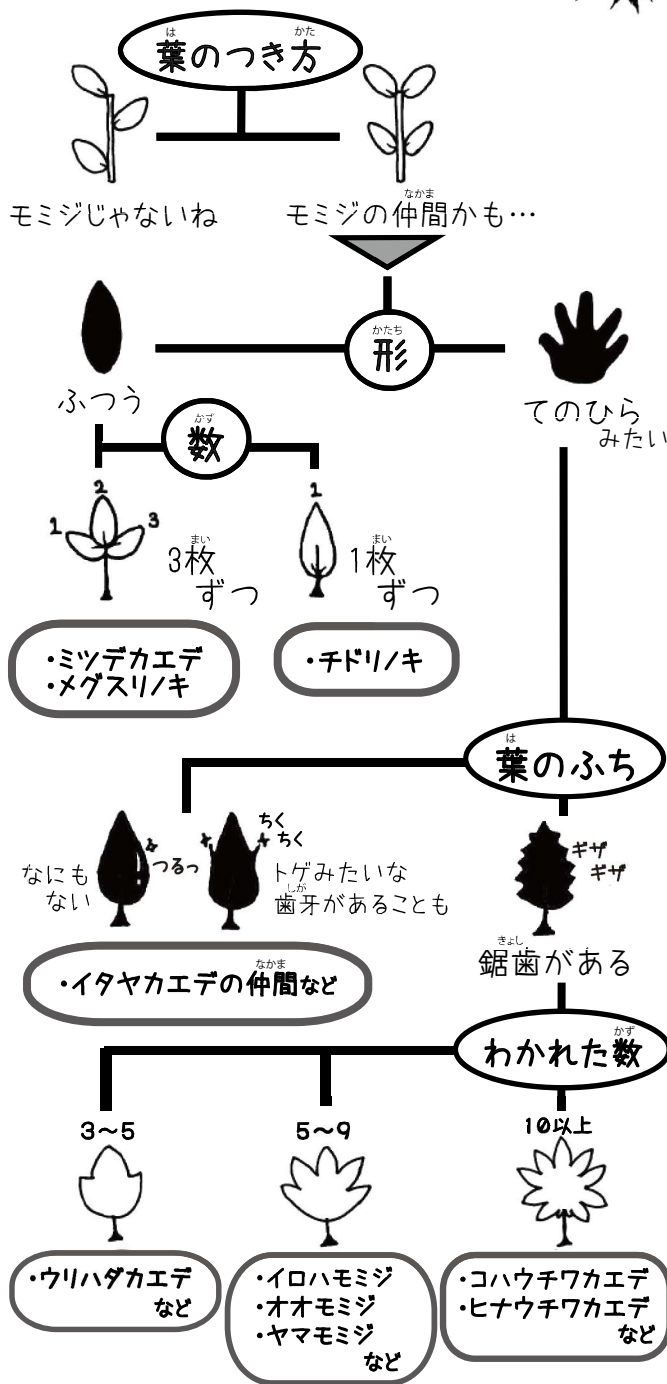


かんたん葉っぱみわけ



モミジ豆知識

・モミジとカエデ

モミジとはカエデの中でも紅色の目立つ特定の種類のこ。つまり、カエデのほんの一部。

・名前の由来

カエデ…カエルの手に似ている形から
カエル手⇒カエ手⇒カエデ
モミジ…草木が揉みだされるように色づくことを「もみづ」と呼んでいた。それが名詞の「もみち」となり変化した。
もみづ⇒もみち⇒もみぢ⇒もみじ

・紅葉(こうよう)

葉が色づくことの総称。主に葉が紅くなることをさす。イチョウのように黄色くなるのは黄葉(こうよう)と書くことがある。

・もみじ狩り

狩りとは「食べる」ことを目的とすることだが、もみじ狩りの場合は「鑑賞」を目的としている。ちなみに花見は昔、桜狩りと言われていた。

出典: 語源由来辞典 <http://gogen-allguide.com>

世田谷区立 二子玉川公園ビジターセンター

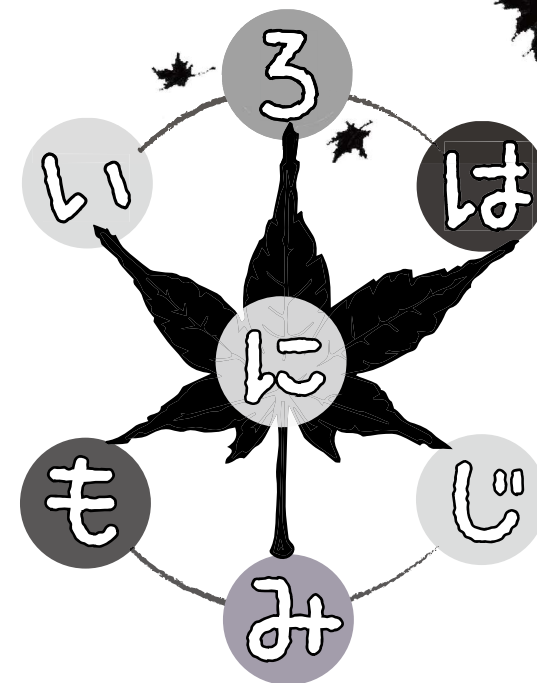
〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-16-1
tel.(03)3700-2735 fax.(03)6805-7591
開館時間 8:30-17:00 (年末年始は休館)



発行: 2016年2月
改訂: 2023年9月

Futapa
Futako Tamagawa Park Self guide

セルフガイド



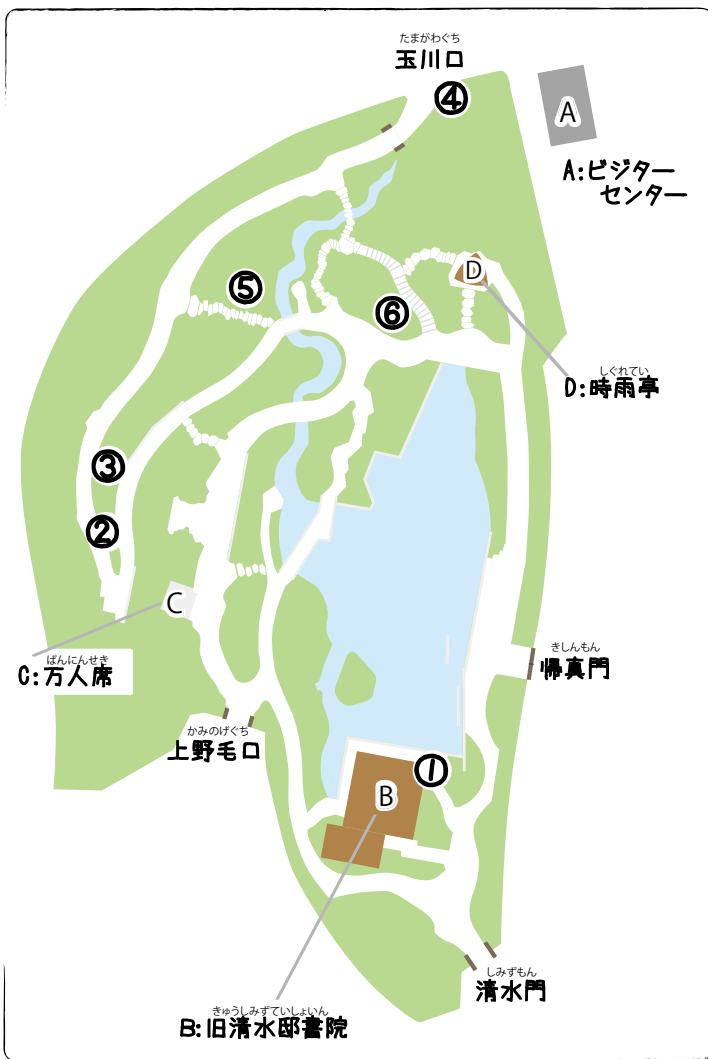
モミジはどこでみられるのか?

⇒どんな種類があるのか?

⇒葉から始まるモミジのみわけ方をご紹介します!

▶▶モミジを探しに帰真園へ出かけよう。

きしんえん
帰真園モミジさがしマップ



これって、モミジ？



なかで紹介

帰真園のモミジ



～モミジの御三家～
①イロハモミジ
葉のわかれた部分の数を
イロハニホヘトと数えた
のが由来といわれている。

～モミジの御三家～
②オオモミジ
イロハモミジよりも大きい葉で
あることが由来。鋸歯は細かく
そろっている。



～モミジの御三家～
③ヤマモミジ
オオモミジの変種。葉の切れ
込みがイロハモミジと比べて
浅い傾向。

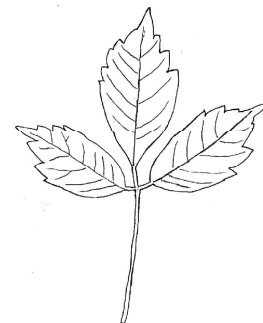


～テングのうちわに見える～
④イタヤカエデ
幅広い葉で、雨が降っても板屋根
のように雨宿りできるくらい枝葉
が生い茂ることが名前の由来と
いわれる。

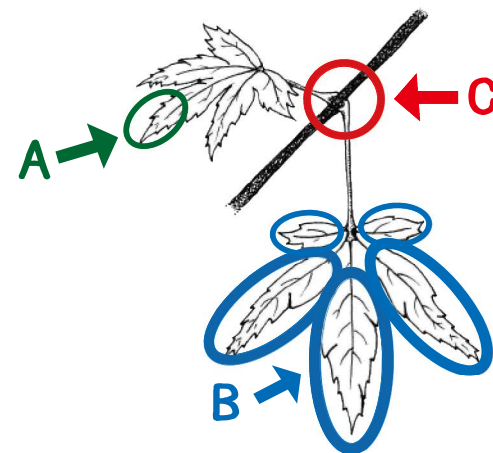


～3枚にわかれたモミジ～
⑤メグスリノキ
3枚の小葉からなる葉。
昔は幹を目薬の材料にして
いたといわれている。

～カエデらしくないカエデ～
⑥ミツデカエデ
漢字で「三手楓」。メグスリノキと
同じく3枚で1セットの葉をもつ。
秋は黄色く色づくことが多い。



モミジの葉の特徴



A 鋸歯(ギザギザ)の形がいろいろ
B 裂片(裂けた葉の部分)ができて手の形
C モミジの仲間はず必ず対生(葉が対称的につく)